

故事成語 — 助長

宋人そうじんに其そのの苗なへの長ちやうぜざるを関うれへて

之これを握ぬく者もの有あり。

芒ぼうぼう然ぜんとして帰かへり、其そのの人ひとに謂いひて曰いはく、

「今日けふ病つかれたり。予われ苗なへを助たすけて長ちやうぜしむ。」と。

其そのの子こ趨はしりて往かきて之これを視みれば、

苗なへは則すなはち槁かれたり。

宋の人そうじんに、自分の苗なへが生長せいじやうしないのを心配しんぱいして

苗なへを引き抜ひいた者がいた。

へとへとに疲つかれた様子ようすで帰かへってきて、家族かぞに言いった。

「今日けふは疲つかれたよ。私は苗なへを助たすけて生長せいじやうさせてやったのだ。」と。

その子こが走はしって畑はたけに行いって見みると、

苗なへはもう枯かわれてしままっていた。